

①	ふりがな 氏名	ふじわら よしふみ 藤原 祥史
④	所属先 所属先名称 役職名	株式会社ういるこ
⑥	専門分野 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☐ 地域合意形成 ☐ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
⑦	対象鳥獣 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☒ サル ☒ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）
⑧	対応可能地域 ※該当に✓を記入	☒ 全国 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☐ 関東 ☐ 北陸 ☐ 東海 ☐ 近畿 ☐ 中国 ☐ 四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（ ）
⑨	免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入	☐ 狩猟免許 （銃：取得年 S・H・R 年 、 わな：S・H・R 年） ☐ 鳥獣プロデータバンク { ☐ 鳥獣保護管理プランナー ☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター ☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター ☐ 鳥獣管理士（ 級 ） ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（ ）

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

569

令和6年6月12日現在

⑫活動実績					
活動期間	①令和3年6月～8月 ②令和4年6月～8月 ③令和5年6月～8月				
地域					
対策の種類 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☐ 地域合意形成 ☐ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）				
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ ☒ イノシシ ☒ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）				
活動の内容	・新潟県主催の市町村担当者向け研修において、基礎的な電気柵の設置方法や管理方法の実習講師を担当し、技術提供を行った。 ・地域住民向けの基礎的な生態や防除、捕獲についての講義を行い、電気柵の施工技術の提供を行った。				

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

569

令和6年6月12日現在

⑫活動実績					
活動期間	①令和3年12月～翌3月 ②令和4年12月～翌3月 ③令和5年12月～翌3月				
地域					
対策の種類 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法 ☐ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☐ 地域合意形成 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）				
対象獣種 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☐ イノシシ ☐ サル ☒ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）				
活動の内容	①②③新潟県粟島浦村のニホンジカ捕獲事業において、自動撮影カメラにより取得された撮影データを基に個体数推定を行った。 ④新潟県新世代クマ生息実態等調査において、県内全域から取得したカメラの撮影データ等を用い、ツキノワグマの個体数推定を行った。				